



心に響くメッセージ

「読書の秋」は終わりました。しかし、季節が冬に変わっても、本を読むことに変わりはありません。むしろ、寒さが厳しい冬こそ、暖かい部屋で本を読むことによって、心まで温くなるはず。また、本や新聞などを読むことによって、考える力を養ったり、必要な情報を得たりすることもできます。

先日、新聞広告でいい詩を見つけましたので紹介します。まず、「夢を本気で信じたことはあるか？」は、

夢を本気で信じたことはあるか？

夢や目標を本気でめざすと、すべてが変わる。
運は誰にでも流れている。それをつかむか、つかまないかだ。
明日死ぬと思って今やれることをやり尽くす。
それでダメなら仕方ない。その開き直りが自信につながる。
ここまでダッシュと思ったら、最後まで全力で走る。
1m手前で力を抜いたせいで負けることもある。
プレッシャーは重力のようなもの。重力がないと筋肉も骨もダメになる。重力があるから自分が強くなる。
人にどう思われてもいい。日本中の人に批判されてもいい。
最後に家族が信じてくれればそれでいい。
スランプや失敗が続いても、調子がよかった過去を振り返ってはいけない。今つまずいているのは、もっと高い場所に行こうとしているからだ。
本当にどうしようもない状況に陥ったら、こう思う。
ここが分かれ道だと。ここで投げ出すか、踏ん張れるかだと。
どん底に落ちてはじめて気づくこともある。
危ない危ないと言ってリスクを避けてばかりの社会は人の生き方を弱めている。
夢なんてなんだっていい。どんなに小さなことだっていい。
その一歩で、また次の夢が見えてくる。
まずは一歩を踏み出すことだ。

高橋書店

今年のスポーツ界で話題になった元サッカー日本代表の岡田監督の写真とともに載っていたものです。特に、高校入試を間近に控えた3年生にとっては、進路選択を目前に控え、悩むことも多いでしょう。まさに、「ここが分かれ道。ここで投げ出すか、踏ん張れるか」です。

また、今は「人権週間」で、本校でも、来週の「人権集会」に向けて、生徒会を中心に着々と準備が進められています。「心づかい」や「思いやり」を、ぜひとも行動に表してほしいものです。

「こころ」はだれにも見えないけれど
「こころづかい」は見える

「思い」は見えないけれど
「思いやり」はだれにでも見える

宮澤章二「行為の意味」より

あたたかいこころも
やさしい思いも
おこないになって
はじめて見える

その気持ちをカタチに

ACジャパン

お願い & お知らせ

- ◆ 12月12日(日)午前8時から、町内一斉環境美化活動があります。これは、公民館が主催している行事で、毎年7月と12月の2回、分館・自治会ごとに一斉に空き缶集めなどを行っているものです。ゴミ問題をはじめとする環境問題について、共に考え、共に行動するいい機会です。この日は、地区新人大会(卓球、女子バレー)や少年剣道錬成大会があったり、資源回収の日すでに実施している自治会もあつたりしますが、それ以外の人は家族と共に積極的に参加し、地域の一員としての役割を果たしましょう。
- ◆ 県政PR番組の案内がありました。番組名は、「ホットかがわ」(RNC西日本放送)で、内容は子どもの生活習慣の現状及び望ましい生活習慣の必要性、望ましい生活習慣を身に付けるために保護者等がなすべきことなどについてです。放送は、平成22年12月19日(日)7:45~8:00、再放送は、12月20日(月)11:10~11:25となっています。ぜひご覧ください。
- ◆ 先日のPTA評議員会で、来年度の自治会委員(補導委員・健康安全委員)及び体育後援会理事の選出をお願いしています。よろしくお願いいたします。